

令和5年2月22日招集

茂原市議会定例会会議録（第1号）

議事日程（第1号）

令和5年2月22日（水）午前10時00分開会

第1 会議録署名議員の指名

第2 会期の決定

第3 議案第1号から第25号までの上程説明

第4 休会の件

茂原市議会定例会会議録（第1号）

令和5年2月22日（水）午前10時00分 開会

○議長（中山和夫君） おはようございます。ただいまから令和5年茂原市議会3月定例会を開会します。

現在の出席議員は21名であります。したがって、定足数に達し会議は成立しました。

————— ☆ ————— ☆ —————

午前10時00分 開議

○議長（中山和夫君） 直ちに本日の会議を開きます。

————— ☆ ————— ☆ —————

議会運営委員会委員長の報告

○議長（中山和夫君） 最初に、今定例会の運営につき、閉会中に議会運営委員会を2回開会し、種々協議を行いましたので、その内容について議会運営委員会委員長から報告を求めます。

議会運営委員会委員長 杉浦康一君。

（議会運営委員会委員長 杉浦康一君登壇）

○議会運営委員会委員長（杉浦康一君） おはようございます。議会運営委員会の報告を申し上げます。

去る1月23日に招集告示された令和5年3月定例会の運営について、1月23日及び2月15日に委員会を開催し、種々協議いたしましたので、その結果について御報告いたします。

まず、会期については、議案25件並びに一般質問通告者11人を勘案し、本日から3月16日までの23日間とすることといたしました。

次に、日程については、お手元に配付の日程表のとおりであります。本日は、会議録署名議員の指名、会期の決定、議案の上程説明を行うことといたしました。

2月23日から28日までは議案等調査のため休会。3月1日、2日は一般質問をそれぞれ5人ずつ行い、3日は一般質問を1人行った後に議案質疑後委員会付託を行うこととし、本会議終了後、各常任委員会の審査をお願いいたします。

なお、議案第3号「令和5年度茂原市一般会計予算」については、予算審査特別委員会を設置し、これに付託の上、審査することといたしました。

質問順位は、くじにより配付資料のとおり決定したので、御了承願いたいと存じます。

3月4日から15日までは委員会審査、報告書作成等のため休会、最終日16日は午後1時から

本会議を開き、議案等に対する総括審議を行うことといたしました。

以上が、今定例会の運営に関する協議決定事項であります。議員各位の御理解、御協力をお願い申し上げます、報告を終わります。

○議長（中山和夫君） 以上で、議会運営委員会委員長の報告を終わります。

————— ☆ ————— ☆ —————

諸 般 の 報 告

○議長（中山和夫君） 次に、諸般の報告をします。

報告の内容は、閉会中における議長の諸報告、公務報告、令和4年12月定例会会議録についてであります。いずれもお手元に配付してあるとおりであります。

次に、本日招集されました3月定例会の議案等説明のため、市長並びに関係行政機関に出席を求めたところ、お手元に配付してあるとおり出席報告がありました。

次に、お手元に配付のとおり、地方自治法第180条第2項の規定により、市長において専決処分することができる事項として指定した損害賠償額の決定及び和解に関することについて、専決処分した旨の報告がありました。

————— ☆ ————— ☆ —————

議 事 日 程

○議長（中山和夫君） 本日の議事日程は、既にお手元に配付してありますので、それにより御了承願います。

————— ☆ ————— ☆ —————

会議録署名議員の指名

○議長（中山和夫君） それでは、これより議事日程に基づき、議事に入ります。

議事日程第1「会議録署名議員の指名」を行います。

本件については、会議規則第88条の規定により、議長から指名します。

会議録署名議員に

1 番 御 園 敏 之 君

2 番 工 藤 孝 弘 君

の2名を指名します。

————— ☆ ————— ☆ —————

会 期 の 決 定

○議長（中山和夫君） 次に、議事日程第2「会期の決定」を議題とします。

お諮りします。今定例会の会期は、議会運営委員会の協議に基づき、本日から3月16日までの23日間としたいと思いますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

御異議ないものと認めます。したがって、会期は本日から3月16日までの23日間とすることと決定しました。

————— ☆ ————— ☆ —————

議 長 の 報 告

○議長（中山和夫君）　ここで報告します。本日、市長から今定例会に提出するための議案の送付があり、これを受理し、お手元に配付しました。

————— ☆ ————— ☆ —————

議案第1号から第25号までの上程説明

○議長（中山和夫君）　次に、議事日程第3「議案第1号から第25号までの上程説明」を議題とします。

議案の上程については、議案25件を一括上程します。

市長から提案理由の説明を求めます。市長　田中豊彦君。

(市長　田中豊彦君登壇)

○市長（田中豊彦君）　本日から、令和5年茂原市議会3月定例会を開催することとなりました。議員各位におかれましては、大変お忙しいところ、誠に御苦労さまでございます。

今定例会におきましては、令和5年度の当初予算案をはじめ、諸議案の御審議をお願い申し上げるところでございます。

まずは、私から市政運営に臨む所信の一端を申し上げ、議員各位並びに市民の皆様の御理解と御協力を賜りたいと存じます。

高規格道路の整備に関しましては、現在、千葉県により整備が進められている長生グリーンラインが、長南町坂本地先の長南町道利根里線から茂原市台田地先の県道茂原大多喜線までの2.5キロメートルについて、令和5年度の供用開始を目指していると伺っております。

今月13日に熊谷知事や関係自治体の首長とともに、斉藤国土交通大臣と面会し、長生グリーンラインの整備促進に必要な予算の確保、未事業化区間の茂原市三ヶ谷地先から一宮町間5キロメートルの新規事業化及び長生グリーンラインから先に続く鴨川市までの、道路ネットワークの整備を要望してまいりました。

これら高規格道路の整備は、本市だけでなく外房地域全体の交通渋滞緩和や観光振興、災害

時における緊急輸送や人命救助の迅速化に寄与するなど、大変重要な課題であると認識しておりますので、今後も引き続き、関係機関に働きかけてまいります。

次に、令和5年度は第2次3か年実施計画の初年度であり、新型コロナウイルス感染症の影響等による出生数の減少、国際的な原材料価格の上昇や円安の影響等による物価高騰など、本市を取り巻く環境が大きく変化している中で、基本構想で掲げた将来都市像の実現に向けて、限られた財源を効率的に各施策に配分したところでございます。

特に、重点施策とした子育て支援では、子育て家庭の経済的負担の軽減を図るため、子ども医療費助成の対象を中学3年生までから、高校3年生相当までに拡大いたします。また、安全・安心では、内水対策関連事業の他、通学路の危険箇所を解消する交通安全施設整備事業等に財源を重点配分いたしました。

なお、本計画の実施にあたっては、財政調整基金の取り崩しが必要となることから、今後、事業の進捗や効果を見極めて、適宜計画の見直しを図ってまいります。

次に、新型コロナウイルス感染症に関しましては、国の感染症対策本部において、5月8日から、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律上の5類感染症に位置付けを変更する方針が出されました。これに伴い、感染対策に関する措置は大きな見直しが行われますので、引き続き、国や県の動向を注視し、適切に対応してまいります。

また、3月末までとしている新型コロナウイルスワクチンの接種につきましては、今後、国が接種の方向性・対象者や時期などを示すことになっておりますので、詳細が分かり次第、速やかに周知を行うとともに、関係機関と連携して取り組んでまいります。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金につきましては、5事業1億円余の令和4年度第4回実施計画を国に提出いたしました。これらの事業実施により、依然として続くエネルギーや食料品等の価格高騰により影響を受けている、市民の皆様の負担軽減を図ってまいります。

次に、令和5年度当初予算案について申し上げます。

歳入につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響の回復により個人市民税の増等が見込まれるものの、償却資産に係る固定資産税の減等により、厳しい状況が続いております。

歳出につきましては、義務的経費である扶助費や公債費に加え、エネルギー価格高騰による光熱水費などの物件費の増加が見込まれます。

このような中、内水対策関連事業や道路改良事業等のほか、老朽化が進む橋梁やトンネルなどインフラ施設の維持にも対応する必要があり、今後も近年頻発している災害への備えを進め

ながら、将来を見据えた持続可能な財政運営に努めてまいります。

予算編成にあたりましては、物価高騰の影響等を受け、厳しい財政状況が続く中、限られた財源を効率的に配分するため、第2次3か年実施計画との整合性を図りながら、緊急かつ必要な事業を組み入れた予算としたところでございます。

その結果、令和5年度一般会計予算の総額は318億9400万円となり、前年度予算と比べ3.1%の増となりました。

特別会計につきましては、国民健康保険事業費等5会計の合計が204億3622万7000円となり、前年度比0.3%の減となりました。

公営企業会計の下水道事業会計につきましては、収益的収支の収入は14億234万円となり、前年度比0.8%の増に、収益的収支の支出は13億6259万6000円となり、前年度比0.4%の減に、資本的収支の収入は5億3715万3000円となり、前年度比18.2%の減に、資本的収支の支出は11億3279万3000円となり、前年度比5.5%の減となりました。

次に、令和5年度の主要施策について申し上げます。

初めに、教育文化について申し上げます。

学校再編につきましては、4月1日に本納小学校と新治小学校が統合いたします。今後は、新たな本納小学校として、地域の皆様の御支援・御協力をいただきながら、未来を担う子どもたちのため、より良い学校となるよう努めてまいります。

教育内容の充実につきましては、令和5年度より、茂原市全体で段階的に小中一貫教育を実施いたします。小・中学校が9年間の学びを共有して系統性・連続性のある指導を行うとともに、茂原市の目指す子ども像を共有し、その実現に向けた特色のある取組を行ってまいります。

スポーツ環境の充実につきましては、東部台文化会館の体育センターに空調設備を設置し、利用者の利便性向上等を図ってまいります。

次に、健康福祉について申し上げます。

地域福祉活動の基盤づくりにつきましては、拠点施設である福祉センターの老朽化が進んでおりますので、適宜、必要な整備・修繕等を実施し、快適に利用できるよう対応してまいります。

総合的な子育て支援の充実につきましては、出産・子育て応援事業として、妊娠期から出産・子育て期にかけて一貫して寄り添う相談支援の充実を図る伴走型相談支援と、妊娠時と出生時にそれぞれ5万円を給付する出産・子育て応援給付金による経済的支援を一体的に実施することにより、安心して子育てができる環境の整備に努めてまいります。

質の高い保育・幼児教育の提供につきましては、これまで公立保育所では、児童の体調管理のため使用済み紙おむつをお持ち帰りいただいておりますが、保護者の負担軽減や衛生面の向上を考慮して、3月から使用済み紙おむつを各保育所で処分することといたしました。

また、東部小学校敷地内に新設した東部第2学童クラブの運営を4月から開始するとともに、児童数が増加している萩原学童クラブの増設工事に着手し、待機児童の解消に向けて学童クラブの充実を図ってまいります。

高齢者福祉の充実につきましては、地域包括ケアシステムの深化・推進を図る中で、今月8日に株式会社ヤックスケアサービス及びSOUセレモニー株式会社と終活事業に関する連携協定を締結いたしました。高齢者が住み慣れた地域で暮らし続け、人生の後半期を充実させられるよう一層の支援に努めてまいります。

障害者福祉の充実につきましては、障害の有無にかかわらず、支え合いながら安心して暮らせる地域共生社会の推進に取り組んでまいります。

次に、産業振興について申し上げます。

生産基盤の整備につきましては、農地等の湛水被害を防止するため、清水地区の排水機場整備について、早期完成に向け事業を推進してまいります。

農地の確保につきましては、地域農業の将来像を明確にする人・農地プランが令和5年度から法定化され、地域農業経営基盤強化促進計画、通称「地域計画」となります。引き続き計画の策定に努め、関係機関と連携し、農地の集積や担い手の確保に取り組んでまいります。

農業経営の改善につきましては、米の生産に関して、米価が不安定な状況が続き、生産農家の経営に影響が生じておりますので、飼料用米の作付けを支援するなど、米価の安定と食料自給力向上を図ってまいります。

有害鳥獣駆除につきましては、イノシシの生息域が拡大している状況の中、捕獲従事者の負担軽減、及びジビエを推進するため、民間の獣肉加工施設とさらなる連携を図ってまいります。

起業・創業の支援につきましては、国の目標である、5年後におけるスタートアップへの投資額10倍増を踏まえ、茂原創業塾をはじめとしたスタートアップ支援に取り組んでまいります。

観光資源の整備につきましては、4年ぶりとなる茂原七夕まつりの開催が実行委員会において決定されました。

本市最大のイベントである茂原七夕まつりは、経済的な効果はもとより、市民及び市内事業者の皆様が参画し、一体感を持ってお楽しみいただくことができる、本市にとってなくてはならない行事であると考えております。今後も様々な機会を通じて、茂原七夕まつりと本市の魅

力のPRに努めてまいります。

シティプロモーションの推進につきましては、本市で撮影が行われた映画「ファミリア」の全国公開に合わせ、茂原ショッピングプラザアスモにおいて、パネル展及び監督と出演俳優によるスペシャルトークイベントを開催し、映画のPRを図りました。

また、官民一体となってロケーション撮影を支援する取り組みが高く評価され、ノミネートされた41作品・51地域の中から、ロケーションジャパン大賞「撮影サポート部門賞」を受賞いたしました。これらの実績を生かし、今後も本市の魅力の発信と認知度の向上に努めてまいります。

次に、安全安心について申し上げます。

生活道路の整備につきましては、千葉県の一宮川改修事業で支障となる明治橋について、架け替え工事を進めてまいります。

道路・インフラ施設の維持管理につきましては、各修繕計画に基づき事業を実施してまいります。道路においては、市道1級26号線の東郷地先他1か所の舗装補修を、橋梁においては、東郷地先の西谷橋歩道橋他2か所の修繕工事と市内61橋の点検を、またトンネルにおいては、押日地先の細田トンネル他1か所の修繕工事を行うとともに、継続的に点検を実施してまいります。

令和元年10月25日の大雨による浸水対策につきましては、現在千葉県により、一宮川中流域における河道断面の拡大や、第二調節池増設の掘削工事等が進められ、また、赤目川につきましても、河道拡幅やA調節池の整備が進められているところでございます。

準用河川等につきましては、乗川及び緑ヶ丘地先の江本坂調整池の浚渫をはじめ、排水路の補修及び草刈りを実施し、適正な維持管理に努めてまいります。

市が実施する内水対策につきましては、現在進めている大芝地区、東茂原地区及び笹塚地区の内水対策工事の早期完成に向け、鋭意取り組むとともに、下水道事業における内水対策も含め、さらなる推進を図ってまいります。

また、新たに完成した早野排水機場及び鷺巣稲荷前水門の排水ポンプを含め、各排水機場の適正な管理に努めてまいります。

流出抑制の推進につきましては、10月1日付で、一宮川流域が特定都市河川及び特定都市河川流域に指定されることにより、面積1000平方メートル以上の雨水浸透阻害行為に対して、知事の許可が必要となり、雨水貯留浸透施設の設置が義務付けられます。市といたしましても、ため池の洪水調節機能強化による防災・減災対策など、あらゆる関係者の協働による流域治水

を推進してまいります。今後も、流域町村及び千葉県と連携し、早期に浸水被害の軽減が図れるように取り組んでまいります。

防犯体制の充実につきましては、茂原市防犯組合等との合同パトロールを実施するほか、さらなる指導、助言により防犯パトロールの強化に努め、安全で安心なまちづくりに取り組んでまいります。

安全安心な歩行空間の整備につきましては、本納中学校北側の橘樹神社から本宿下踏切間の市道1級17号線、東郷小学校南側の入り口から東郷保育所間の市道3級6101号線及び南中学校と早野中学校の統合を見据えた市道1級8号線他1路線の歩道整備を進めてまいります。

消費生活の向上につきましては、今後も引き続き、消費生活センターの相談体制の維持・強化に努め、消費者行政に全力で取り組んでまいります。

次に、都市環境について申し上げます。

秩序ある市街地整備の推進につきましては、茂原駅前通り地区土地区画整理事業の進捗率が、本年度末に事業費ベースで約45.3%となる見込みでありますので、引き続き、完成に向けて事業の推進に努めてまいります。

災害に強い都市基盤整備の推進につきましては、茂原市国土強靱化地域計画に基づき、市内の大規模盛土造成地63か所について、滑動崩落が発生するおそれの有無を把握し、宅地耐震化を推進することにより災害の防止に努めてまいります。

道路網の整備につきましては、都市計画道路桑原八千代線について、JR茂原駅東側の高架下から穴倉病院までの令和5年度供用開始を目指し、駅周辺の利便性向上を図ってまいります。

地域公共交通計画につきましては、人口減少や高齢化の進展など社会環境が大きく変化している中、本市にとって望ましい公共交通の姿を明らかにする基本計画となるよう、令和6年3月の策定に向けて引き続き取り組んでまいります。

公共下水道の整備につきましては、ストックマネジメント計画に基づいた処理場、ポンプ場及び管渠施設の一体的な改築更新等を継続的に実施し、適切な維持管理に努めてまいります。

農業集落排水事業につきましては、処理施設、管路施設の機能強化対策に取り組むとともに、水洗化の普及促進に努め、公共用水域の水質保全及び農村環境の改善を図ってまいります。

公園の整備につきましては、茂原公園において、弁天湖周囲の園路舗装工事を実施するとともに、桜の外科治療による樹勢回復を行い、また、富士見公園及び高久蓮池公園については長寿命化計画の策定を行うなど、多くの皆様に安全・快適に利用していただけるよう取り組んでまいります。

持続可能な資源循環型社会の形成につきましては、リデュース・リユース・リサイクルの3Rを推進し、生活環境の保全と公衆衛生の向上に努めてまいります。

地球温暖化対策の推進につきましては、昨年11月に表明いたしましたゼロカーボンシティの実現に向け、脱炭素化に資する住宅用設備等の導入支援を拡充するなど、市内の温室効果ガス排出量を抑制する取り組みを推進してまいります。

次に、協働推進について申し上げます。

広報活動の充実につきましては、情報伝達手段が多様化していることから、新たなSNSの活用など、より効果的な情報発信に努め、市民の利便性及び満足度の向上を図ってまいります。

市民の市政参加の機会充実につきましては、市長への手紙、市長と話し合う会、市民ふれあいミーティングなど、広く意見を聴く機会を設け、幅広い世代の市民が市政に参加できるよう努めてまいります。

市民活動の促進につきましては、これまでに33の市民活動団体を認定し、行政との協働による提案事業や、市民活動団体によるまちづくり事業に対し、補助を行うなど支援してまいりました。今後も、感染症予防と市民活動の両立を支援し、活発な地域活動の推進に努めてまいります。

行政改革と情報化の推進につきましては、茂原市DX推進基本方針に基づき、情報システムの標準化・共通化や行政手続のオンライン化などに取り組み、市民の皆様の利便性向上と業務の効率化に努めてまいります。

以上、市政運営にあたっての所信の一端と、主要施策について申し上げます。

さて、本定例会に御提案申し上げます案件は、予算関係9件、条例の一部改正13件、条例の廃止1件、その他2件の合計25件でございます。

初めに、議案第1号及び第2号は、令和4年度の一般会計及び特別会計に係る補正予算案でございます。

次に、議案第3号から第9号までは、令和5年度の各会計に係る当初予算案でございます。

次に、議案第10号「茂原市手数料条例の一部を改正する条例の制定について」は、建築物エネルギー消費性能基準等を定める省令の一部改正に伴い、所要の改正をしようとするものでございます。

次に、議案第11号「茂原市行政財産使用料条例の一部を改正する条例の制定について」は、映画の撮影等の収益事業の用に供する場合において、適正な受益者負担を求めるため、所要の改正をするものでございます。

次に、議案第12号「茂原市立美術館・郷土資料館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について」は、博物館法の一部改正に伴い、所要の改正をするものでございます。

次に、議案第13号「茂原市長寿祝金条例の一部を改正する条例の制定について」は、今後も高齢者人口の増加が見込まれる状況において、持続可能な制度とするため、所要の改正をするものでございます。

次に、議案第14号「茂原市児童遊園設置条例の一部を改正する条例の制定について」は、渋谷児童遊園及び大登児童遊園を廃止するため、所要の改正をするものでございます。

次に、議案第15号「茂原市子ども・子育て審議会条例の一部を改正する条例の制定について」は、子ども・子育て支援法の一部改正に伴い、所要の改正をするものでございます。

次に、議案第16号「茂原市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について」は、厚生労働省令の一部改正に伴い、所要の改正をするものでございます。

次に、議案第17号「茂原市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について」は、内閣府令の一部改正に伴い、所要の改正をするものでございます。

次に、議案第18号「茂原市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について」は、厚生労働省令の一部改正に伴い、所要の改正をするものでございます。

次に、議案第19号「茂原市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について」は、健康保険法施行令の一部改正に伴い、所要の改正をするものでございます。

次に、議案第20号「茂原市営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について」は、市営住宅における入居者の資格要件の緩和と、連帯保証人の確保が困難な方の入居手続きを円滑に進めるため、所要の改正をするものでございます。

次に、議案第21号「茂原市建築基準法関係手数料条例の一部を改正する条例の制定について」は、建築基準法の一部改正に伴い、所要の改正をするものでございます。

次に、議案第22号「茂原市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について」は、映画の撮影等の収益事業の用に供する場合において、適正な受益者負担を求めるほか、所要の改正をするものでございます。

次に、議案第23号「茂原市交通遺児及び母子家庭等奨学資金貸付基金条例を廃止する条例の

制定について」は、平成30年度以降の貸付実績がなく、今後も利用が見込まれないことから、条例を廃止するものでございます。

次に、議案第24号「市道路線の認定について」は、市民の一般交通の利便性を向上させるため、18路線の市道認定をするものでございます。

次に、議案第25号「市道路線の変更について」は、道路改良に伴い、1路線の変更をするものでございます。

以上が、今定例会に提案しております25案件の概要でございます。詳細につきましては、それぞれ担当部長から説明させますので、よろしく御審議を賜り、御可決くださいますようお願い申し上げます。

私からは以上でございます。よろしく申し上げます。

○議長（中山和夫君） 企画財政部長 齋藤洋士君。

（企画財政部長 齋藤洋士君登壇）

○企画財政部長（齋藤洋士君） 企画財政部所管に関わります議案第1号及び議案第3号につきまして御説明申し上げます。

まず初めに、議案第1号「令和4年度茂原市一般会計補正予算（第5号）」につきまして御説明申し上げます。

本案は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3億9893万9000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ343億6046万9000円にしようとするものでございます。

その概要を歳出より申し上げます。

2款総務費、1項総務管理費、15目財政調整基金費の財政調整基金費につきまして、不測の支出増加や税収の落ち込み等による歳入の減少に備えるなど安定的な財政運営を図るため、財政調整基金積立金に1億1134万6000円を追加し、16目減債基金費の減債基金費につきまして、旧土地開発公社所有地について、土地売払収入の減収が見込まれることから1800万円を減額するものでございます。

3款民生費、1項社会福祉費、2目障害福祉費の訓練等給付事業につきまして、利用見込者数の増により、就労継続支援費に1004万4000円を、同じく2目障害福祉費の障害児通所支援事業につきまして、利用見込者数の増により、放課後等デイサービス費に1877万2000円を、2項児童福祉費、1目児童福祉総務費の児童福祉総務費返還金につきまして、令和3年度分の国庫補助金等の額が確定したことにより、受入済額のうち超過分の1396万8000円をそれぞれ追加するものでございます。

4 款衛生費、1 項保健衛生費、3 目健康管理費の母子保健事業につきまして、妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ、伴走型の相談支援を充実し、経済的支援を一体として実施するため、技師謝礼、出産子育て応援給付金等に合計7870万6000円を、2 項清掃費、1 目清掃総務費の燃えるごみ専用袋配付事業につきまして、生活支援対策として、市内全世帯に対し、燃えるごみ専用袋を配付するため、手数料、燃えるごみ専用袋配付業務委託料に合計7391万9000円をそれぞれ追加するものでございます。

5 款農林水産業費、1 項農業費、3 目農業振興費の肥料等物価高騰に伴う農業者支援事業につきまして、申請見込数の減により2294万1000円を減額するものでございます。

6 款商工費、1 項商工費、2 目商工振興費の運送事業者等支援事業につきまして、事業者の見込数の減により1269万円を、3 目観光費の観光振興事業につきまして、茂原秋まつり運営協議会補助金、及び茂原七夕まつり実行委員会補助金について、イベントが中止になったことから、合計1280万円をそれぞれ減額するものでございます。

7 款土木費、1 項道路橋梁費、4 目交通安全施設費の交通安全施設管理費につきまして、国の補正予算による交付金の配分に伴い、交通安全施設等整備工事に3548万6000円を、2 項河川費、2 目排水整備費の内水対策関連事業につきまして、入札等により不用額を減額するものの、資材価格の高騰等により、内水対策関連工事等に合計5476万3000円を、3 目河川改良費の河川改修事業につきまして、国の補正予算による交付金の配分に伴い、設計委託料、河川改修工事等に合計5600万円をそれぞれ追加するものでございます。

9 款教育費、1 項教育総務費、3 目学校等施設建設改修基金費の学校等施設建設改修基金費につきまして、寄附金の増収が見込まれるため、学校等施設建設改修基金積立金に1130万円を追加するものでございます。

次に、歳入の主なものについて申し上げます。

1 款市税は、固定資産税償却資産の減収が見込まれることから6199万3000円を減額し、12 款地方交付税は、普通交付税の増額交付措置から1 億7162万4000円を、16 款国庫支出金、2 項国庫補助金は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金や出産子育て応援給付金の歳出予算の増額に伴う国からの補助金の増等により、合計で1 億2411万2000円を、23 款市債は、内水対策関連事業や河川整備事業等のための市債の増により1 億640万円をそれぞれ追加するものでございます。

次に、第2 表繰越明許費補正でございますが、年度内の事業完了が見込めない母子保健事業

他9事業につきまして、合計5億2728万3000円を追加または変更するものでございます。

次に、第3表債務負担行為補正でございますが、福祉センター管理運営委託事業（令和4年度以降追加分）について、光熱水費の高騰等により福祉センター管理運営費が不足するため、令和4年度から6年度までの3年間、限度額1264万円とする債務負担行為を設定するものでございます。

茂原市学校給食センターPFI事業（令和4年度以降追加分）について、物価変動により、サービス購入料が変更となるため、令和4年度から16年度までの13年間、限度額「茂原市学校給食センターPFI事業（令和2年度以降追加分）で上乗せした債務負担行為（9596万2000円）に物価変動、公租公課等を反映した額」とする債務負担行為を設定するものでございます。

次に、第4表地方債補正でございますが、河川整備事業につきましては、地方債の追加を、道路整備事業他1事業につきましては、事業費の増額に合わせ、起債の限度額を変更するものでございます。

続きまして、議案第3号「令和5年度茂原市一般会計予算」につきまして御説明申し上げます。

令和5年度の一般会計予算につきましては、ロシアによるウクライナ侵略を背景とした国際的な原材料価格の上昇や円安の影響等によるエネルギー価格の高騰などにより、厳しい財政状況が続く中、限られた財源を効率的に配分するため、第2次3か年実施計画等との整合性を図りながら、投資効果や緊急性を十分に勘案し、選択と集中により各事業に予算配分をいたしました。特に、子育て支援や内水対策関連事業等の市民の安全・安心に関わる事業について、重点的に予算を配分いたしました。

また、歳入につきましては、財源不足を埋めるため、昨年度に引き続き、財政調整基金の取崩しに頼らざるを得ない、非常に厳しいものとなりました。

本案は、令和5年度の茂原市一般会計予算の総額を歳入歳出それぞれ318億9400万円とするものでございます。前年度に比べ9億6100万円、3.1%の増となりました。

その概要を歳出より申し上げます。

1款議会費は、2億7109万6000円を計上いたしました。議員共済会負担金の減等により、前年度に比べ308万6000円、1.1%の減となりました。

2款総務費は、29億2091万5000円を計上いたしました。固定資産税等賦課事務費の減や参議院議員選挙運営費の皆減はあるものの、庁舎維持管理費やふるさと茂原まちづくり応援寄附推進費等の増により、前年度に比べ7526万1000円、2.6%の増となりました。

3 款民生費は、126億2054万2000円を計上いたしました。子ども医療費助成事業や児童手当支給事業の減はあるものの、訓練等給付事業や障害児通所支援事業等の増により、前年度に比べ1億7902万8000円、1.4%の増となりました。

4 款衛生費は、32億3655万4000円を計上いたしました。長生郡市広域市町村圏組合の清掃事業に係る負担金や新型コロナウイルスワクチン接種事業の減等により、前年度に比べ6705万9000円、2.0%の減となりました。

5 款農林水産業費は、6億224万円を計上いたしました。用排水施設維持管理費や畜産振興事業の減等により、前年度に比べ1330万7000円、2.2%の減となりました。

6 款商工費は、6億7652万8000円を計上いたしました。ロケツーリズム事業の皆増等により、前年度に比べ1280万2000円、1.9%の増となりました。

7 款土木費は、33億7205万7000円を計上いたしました。内水対策関連事業や街路事業費の減はあるものの、明治橋架け替えに係る道路改良事業や交通安全施設整備事業等の増により、前年度に比べ4億9808万5000円、17.3%の増となりました。

8 款消防費は、14億6673万2000円を計上いたしました。長生郡市広域市町村圏組合負担金の増により、前年度に比べ2339万2000円、1.6%の増となりました。

9 款教育費は、29億1042万3000円を計上いたしました。市民体育館の空調設備設置工事の皆減はあるものの、東部台文化会館の体育センター空調設備設置工事の皆増や小学校及び中学校の施設設備維持管理費等の増により、前年度に比べ1億2631万2000円、4.5%の増となりました。

11 款公債費は、37億8691万2000円を計上いたしました。償還元金の増等により、前年度に比べ1億2957万2000円、3.5%の増となりました。

12 款予備費は、前年度と同じ3000万円を計上いたしました。

続きまして、主な事業について申し上げます。

初めに、2 款総務費について、1 項総務管理費、4 目広報広聴費の広報活動事業は、より分かりやすく、より見やすい広報もばらの紙面づくりを目指し、広報もばらのカラー化のため、印刷製本費等に3121万5000円を計上いたしました。

8 目財産管理費の03財産管理運営費は、普通財産の管理のため、普通財産整備工事設計業務委託料や普通財産整備工事等に4443万3000円を計上いたしました。

9 目企画費のふるさと茂原まちづくり応援寄附推進費は、ふるさと納税の推進を図るため、記念品発送等業務委託料等に8031万2000円を計上いたしました。

13目防災対策費の防災行政無線施設事業は、防災行政無線の親局更新のため、同報系防災行政無線操作卓改修工事や、難聴地域の解消を図るため、防災行政無線戸別受信機の貸与を行うための防災行政無線戸別受信機購入費等に8142万4000円を計上いたしました。

次に、3款民生費につきまして、1項社会福祉費、2目障害福祉費の02介護給付事業は、介護や家事等の日常生活の援助や、集団生活への適応訓練等を行い、社会復帰に必要な支援を行うため、生活介護費等に10億5443万1000円を計上いたしました。

3目社会福祉施設費の地域福祉センター整備事業は、指定避難所である五郷福祉センターの駐車スペース増設のため、設計業務委託料や用地購入費等に2219万9000円を計上いたしました。

2項児童福祉費、1目児童福祉総務費の放課後児童健全育成事業は、児童数の増加に伴い、待機児童が発生している萩原学童クラブの定員拡大を図るため、工事監理委託料や学童クラブ新設工事等に1億5099万1000円を計上いたしました。

同じく1目児童福祉総務費の16の高校生等医療費助成事業は、子ども医療費助成の対象を中学3年生までから、高校3年生相当までに拡大し、子育て家庭の経済的負担の軽減を図るため、高校生等医療費扶助費等に1844万1000円を計上いたしました。

4目保育所費の公立保育所維持管理費は、鶴枝保育所の耐震診断委託料等に4367万5000円を計上いたしました。

3項生活保護費、2目扶助費の生活保護扶助費は、生活に困窮する方に対し、その困窮の程度に応じて必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障するため、生活扶助費等に17億3907万円を計上いたしました。

次に、4款衛生費につきまして、1項保健衛生費、2目予防費の新型コロナウイルスワクチン接種事業は、新型コロナウイルスワクチン接種費に3億271万5000円を計上いたしました。

7目公害対策費の住宅用設備等脱炭素化促進事業は、エネファームや電気自動車など脱炭素化に資する設備等の導入に対する補助金に1290万円を計上いたしました。

2項清掃費、1目清掃総務費の3R推進事業は、家庭用生ごみ処理機等購入補助金やごみ集積所整備補助金等に503万6000円を計上いたしました。

次に、5款農林水産業費について、1項農業費、3目農業振興費の有害鳥獣駆除事業は、有害鳥獣による農作物の被害防止等のため、鳥獣被害防止対策協議会負担金や、ジビエ等の利用拡大に向けた取組に対する交付金に2535万4000円を計上いたしました。

5目土地改良事業費の用排水施設整備事業は、用排水施設整備工事や清水排水機場整備に係る負担金等に3435万9000円を計上いたしました。

次に、6款商工費について、1項商工費、2目商工振興費の02起業・創業支援事業は、創業支援補助金や創業支援事業者補助金等に275万7000円を計上いたしました。

3目観光費のロケツーリズム事業は、映画などの撮影支援を通じ、本市の知名度の向上や、新たな魅力の創出と発信、また地域の活性化を図るため、シティプロモーション業務委託料等に914万7000円を計上いたしました。

次に、7款土木費について、1項道路橋梁費、2目道路維持費の02道路橋梁維持補修費は、道路舗装補修工事や橋梁修繕工事等に2億9215万7000円を計上いたしました。

3目道路新設改良費の道路改良事業は、千葉県の一宮川改修事業で支障となる明治橋について、架け替え工事に必要となる事業費等に6億3662万9000円を計上いたしました。

4目交通安全施設費の02交通安全施設整備事業は、本納中学校北側、市道1級17号線等の歩道整備のため、設計委託料、交通安全施設等整備工事等に1億6170万円を計上いたしました。

2項河川費、1目河川総務費の03排水路維持管理費は、排水路浚渫委託料や排水路補修工事等に7699万2000円を計上いたしました。

2目排水整備費の内水対策関連事業は、大芝地区、東茂原地区及び笹塚地区の内水対策関連工事等に2億8899万2000円を計上いたしました。

3項都市計画費、1目都市計画総務費の14宅地耐震化推進事業は、市内の大規模盛土造成地63か所について、滑動崩落が発生するおそれのある大規模盛土造成地を把握し、宅地耐震化を推進するため、第2次スクリーニング計画策定業務委託料に1068万1000円を計上いたしました。

3目公園費の都市公園再生事業は、富士見公園及び高久蓮池公園の施設の老朽化対策に伴う長寿命化計画策定業務委託料や、茂原公園の施設整備として、弁天湖周囲園路の舗装工事等に9160万円を計上いたしました。

4目区画整理費の茂原駅前通り地区土地区画整理事業は、道路築造工事や建物等移転補償費等に1億5174万円を計上いたしました。

4項住宅費、1目住宅管理費の03市営住宅長寿命化事業は、市営住宅の長寿命化を図るため、上茂原西住宅の工事監理業務委託料や改善工事等に1億9618万6000円を計上いたしました。

次に、9款教育費について、5項社会教育費、1目社会教育総務費の旧市民会館解体事業は、解体工事設計業務委託料や解体工事設計審査業務委託料等に951万1000円を計上いたしました。

6目東部台文化会館費の施設維持管理費は、体育センター空調設備設置工事や非常用発電機更新工事等に1億1035万4000円を計上いたしました。

6項保健体育費、3目学校給食費の03学校給食管理運営費は、多子世帯の子育てに対する経

済負担の軽減を図るため、第3子以降の児童生徒の学校給食費の無償化や、学校給食の食材価格高騰に対応するため、食材料価格高騰相当分を市で負担すること等に7億8337万4000円を計上いたしました。

次に、歳入について、主なものを申し上げます。

1款市税は、127億3307万3000円を計上いたしました。大手企業からの償却資産に係る固定資産税の減はあるものの、給与所得の増による個人市民税の増や、新增築家屋の増による固定資産税の増等により、前年度に比べ9311万8000円、0.7%の増となりました。

7款地方消費税交付金は、22億7400万円を計上いたしました。貨物輸入額の増加により、商機の拡大を見込んだことなどで、前年度に比べ9700万円、4.5%の増となりました。

12款地方交付税は、42億8449万2000円を計上いたしました。普通交付税について、個別算定経費の増等による基準財政需要額の増等により、前年度に比べ5億1457万5000円、13.7%の増となりました。

16款国庫支出金は、50億4893万5000円を計上いたしました。新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の皆減はあるものの、明治橋架け替えに係る社会資本整備総合交付金（道路事業）や介護給付事業等に係る障害者自立支援給付費負担金の増等により、前年度に比べ1億808万3000円、2.2%の増となりました。

17款県支出金は、24億2664万7000円を計上いたしました。内水対策関連事業に係る地盤沈下対策事業補助金の減はあるものの、明治橋架け替え工事に係る負担金や介護給付事業等に係る障害者自立支援給付費負担金の増等により、前年度に比べ1億7522万6000円、7.8%の増となりました。

20款繰入金は、10億2914万9000円を計上いたしました。財政調整基金繰入金の増等により、前年度に比べ1億2684万円、14.1%の増となりました。

23款市債は、15億200万円を計上いたしました。道路改良事業等に係る道路橋梁債の増はあるものの、臨時財政対策債等の減により、前年度に比べ1億3710万円、8.4%の減となりました。

続きまして、第2表債務負担行為について、その主なものを申し上げます。

道路改良事業は、明治橋の護岸工及び橋梁上部工につきまして、令和6年度までの契約とすることから5億円を、内水対策関連事業（東茂原）は、東茂原地区の内水対策関連工事について、令和6年度までの契約とすることから1億6492万3000円を、内水対策関連事業（大芝樋管）は、大芝樋管改修工事について、令和6年度までの契約とすることから7925万5000円を、

市営上茂原西住宅1号棟改善事業は、上茂原西住宅1号棟の改善工事について、令和6年度までの契約とすることから6891万5000円をそれぞれ設定するものでございます。

次に、第3表地方債につきまして申し上げます。

歳出に計上いたしました事業に係る財源として、普通財産整備事業ほか13事業につきまして、借り入れの限度額、起債の方法、利率及び償還の方法を設定するものでございます。

以上、企画財政部所管に関わります議案につきまして御説明させていただきました。よろしく御審議の上、御可決くださいますようお願い申し上げます。

○議長（中山和夫君） ここで、しばらく休憩します。

午前11時12分 休憩

————— ☆ ————— ☆ —————

午前11時25分 開議

○議長（中山和夫君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

経済環境部長 飯尾克彦君。

（経済環境部長 飯尾克彦君登壇）

○経済環境部長（飯尾克彦君） 経済環境部所管に関わります議案第2号並びに議案第5号につきまして御説明申し上げます。

初めに、議案第2号「令和4年度茂原市特別会計農業集落排水事業費補正予算（第2号）」について御説明申し上げます。

本案は、繰越明許費補正をしようとするものでございます。

1款事業費、1項管理費の農業集落排水維持管理事業の東郷第一地区の更新工事は、半導体製品の世界的逼迫により、機器の納品が遅延しているため、年度内の工事完成が困難なことから、委託費と工事請負費の1億9641万7000円を翌年度に繰り越すものでございます。

続きまして、議案第5号「令和5年度茂原市特別会計農業集落排水事業費予算」につきまして、御説明申し上げます。

本予算の総額は、歳入歳出それぞれ6億1790万1000円を計上するもので、前年度に比べ2347万9000円、3.7%の減とするものです。

その主な概要につきまして、歳出より御説明申し上げます。

1款事業費、1項管理費、1目一般管理費は6522万6000円を計上いたしました。主な内容として、事務事業を執行するための人件費及び事務費、また令和6年度に公営企業会計へ移行するための事務委託でございます。

2目施設管理費は、東郷第一地区、豊岡第一地区、豊岡第二地区及び豊岡第三地区の適正な維持管理や機器等の更新に要する費用として2億9859万6000円を計上いたしました。

3款公債費は、市債の償還元金2億3298万6000円、償還金利子2009万2000円、合わせまして2億5307万8000円を計上いたしました。

これに対応いたします歳入につきまして御説明申し上げます。

1款分担金及び負担金は、東郷第一地区ほか3地区の新規加入受益者分担金として300万円を計上いたしました。

2款使用料及び手数料は、同じく東郷第一地区ほか3地区の使用料として1億2054万9000円を計上いたしました。

3款県支出金につきましては、老朽化した施設の機能強化事業に係る国及び県からの補助金として1億200万円を計上いたしました。

5款繰入金は、一般会計から1億9974万7000円を繰入れするものでございます。

6款繰越金でございますが、前年度繰越金として900万円を計上いたしました。

8款市債は、下水道事業債を1億8360万円借入れするものでございます。

以上、経済環境部所管に関わります議案2件につきまして御説明申し上げます。よろしく御審議の上、御可決くださいますようお願い申し上げます。

○議長（中山和夫君） 市民部長 田中正人君。

（市民部長 田中正人君登壇）

○市民部長（田中正人君） 市民部所管に関わります議案第4号、議案第8号、議案第19号につきまして御説明申し上げます。

初めに、議案第4号「令和5年度茂原市特別会計国民健康保険事業費予算」について御説明申し上げます。

本案は、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ100億9255万9000円とし、前年度に比べ7703万8000円、0.77%の増とするものでございます。

その主な内容を歳出から申し上げます。

1款総務費、1項総務管理費は、国民健康保険事業に係る人件費、事務費及び国民健康保険団体連合会負担金に要する経費として1億1894万4000円を計上いたしました。

2款保険給付費は、医療費の推移等を勘案して、1項療養諸費として62億2693万8000円を、2項高額療養費として9億3031万9000円を計上いたしました。

3款国民健康保険事業費納付金は、千葉県に納める納付金で、県内の医療給付費の推計から

割り当てられた、茂原市の負担分や後期高齢者医療制度及び介護保険制度への納付金など、3款全体で25億4756万3000円を計上いたしました。

5款保健事業費は、特定健康診査や特定保健指導及び短期人間ドック助成金など、被保険者への保健事業などに要する費用として、5款全体で1億5778万6000円を計上いたしました。

次に、歳入の主なものについて申し上げます。

1款国民健康保険税は、前年度決算見込等から推計し18億4134万2000円を計上いたしました。

4款県支出金は、本市の被保険者に係る医療費等に対する千葉県からの交付金で、普通交付金と特別交付金を合わせまして72億8901万2000円を計上いたしました。

6款繰入金、1項他会計繰入金は、国民健康保険税の軽減措置等に対する保険基盤安定繰入金、未就学児の保険税均等割の軽減分に対する繰入金、事業に係る人件費、事務費等に対する職員給与費等繰入金及び出産育児一時金に対する繰入金として6億3034万2000円を計上いたしました。

6款2項基金繰入金は、所要財源として3億円を計上いたしました。

7款繰越金は、残余の所要財源として712万円を計上いたしました。

次に、第2表債務負担行為について申し上げます。

令和5年度における特定保健指導の利用者に対する一連の支援が令和6年度にまたがってしまう者がいることから、保健指導委託料に78万8000円を設定するものでございます。

次に、議案第8号「令和5年度茂原市特別会計後期高齢者医療事業費予算」について御説明申し上げます。

本案は、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ14億8595万1000円とし、前年度に比べ2875万1000円、2%の増とするものでございます。

その主な内容を歳出から申し上げます。

1款総務費は、後期高齢者医療制度に要する人件費及び事務費等の経費として、1項総務管理費に4488万4000円、2項徴収費に452万4000円、合わせて4940万8000円を計上いたしました。

2款後期高齢者医療広域連合納付金は、千葉県後期高齢者医療広域連合への納付金として14億3299万3000円を計上いたしました。

次に、歳入の主なものについて申し上げます。

1款後期高齢者医療保険料は、特別徴収保険料及び普通徴収保険料を合わせまして11億3885万9000円を計上いたしました。

3款繰入金は、人件費及び事務費等に対する事務費繰入金として9274万9000円、保険料の軽

減措置等に対する保険基盤安定繰入金として2億4683万7000円、合わせて3億3958万6000円を計上いたしました。

次に、議案第19号「茂原市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について」御説明申し上げます。

本案は、被保険者が出産した場合、出産育児一時金40万8000円と産科医療補償制度の掛金1万2000円、合わせて42万円を支給している制度について、健康保険法施行令の一部改正に伴い、令和5年4月1日から出産育児一時金を48万8000円に増額し、産科医療補償制度の掛金1万2000円と合わせ、60万円に引き上げるものでございます。

以上、市民部所管に関わります議案3件につきまして御説明申し上げます。よろしく御審議の上、御可決くださいますようお願い申し上げます。

○議長（中山和夫君） 都市建設部長 渡辺修一君。

（都市建設部長 渡辺修一君登壇）

○都市建設部長（渡辺修一君） 都市建設部所管に関わります議案第6号、第9号、第10号、第20号、第21号、第22号、第24号、第25号の8議案につきまして御説明申し上げます。

初めに、議案第6号「令和5年度茂原市特別会計駐車場事業費予算」につきまして御説明申し上げます。

本事業会計予算の総額は、歳入歳出それぞれ4579万2000円を計上するもので、前年度に比べ24万6000円、0.5%の減とするものでございます。

その概要につきまして歳出より御説明申し上げます。

1款事業費は3688万5000円を計上いたしました。主な内容といたしましては、1目一般管理費、26節公課費に消費税214万4000円を計上いたしました。2目施設管理費、13節使用料及び賃借料に本施設用地の土地借上料2472万7000円を計上いたしました。

2款公債費は、駐車場事業債元利金の償還といたしまして690万7000円を計上いたしました。これに対応いたします歳入につきまして御説明申し上げます。

1款財産収入は、駐車場床面貸付料として13万8000円を計上いたしました。

2款繰入金は、一般会計繰入金471万3000円を計上いたしました。

3款繰越金は、前年度繰越金350万円を計上いたしました。

4款諸収入は、指定管理者納付金として3744万円を計上いたしました。

以上が令和5年度茂原市特別会計駐車場事業費予算の概要でございます。

続きまして、議案第9号「令和5年度茂原市下水道事業会計予算」につきまして御説明申し

上げます。

公営企業会計である下水道事業会計の予算書は、地方公営企業法等に基づく記載事項及び様式となっております。その概要につきまして御説明申し上げます。

第2条、業務の予定量は、処理区域面積841.51ヘクタール、処理区域内人口3万606人、年間有収水量363万8549立方メートルでございます。また、主要な建設改良事業は、管渠改築更新事業に2億2004万6000円を、川中島終末処理場改築更新事業に2億2674万1000円を予定しております。

第3条、収益的収入及び支出の予定額は、収入の下水道事業収益として14億234万円、支出の下水道事業費用として13億6259万6000円を計上いたしました。

第4条、資本的収入及び支出の予定額は、資本的収入として5億3715万3000円、資本的支出として11億3279万3000円を計上いたしました。

第4条括弧書き、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額5億9564万円につきましては、損益勘定留保資金等で補てんいたします。

第5条、企業債、第6条一時借入金の限度額、第7条予定支出の各項の経費の金額の流用、第8条議会の議決を経なければ流用することのできない経費につきましては、予算書に記載のとおりでございます。

以上が議案第9号「令和5年度茂原市下水道事業会計予算」の概要でございます。

続きまして、議案第10号「茂原市手数料条例の一部を改正する条例の制定について」御説明申し上げます。

本案は、建築物エネルギー消費性能基準等を定める省令の改正に伴って生じた都市の低炭素化の促進に関する法律及び建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律に関する手数料の改正を行うものでございます。

続きまして、議案第20号「茂原市営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について」御説明申し上げます。

本案は、移住・定住の促進、地域活性化及び少子化対策を目的として、ひとり親世帯の資格要件を緩和するものでございます。また、市営住宅の入居において、連帯保証人の確保が困難な方の入居手続きを円滑に進めることを目的とし、新たに家賃債務保証業者を導入するものでございます。

続きまして、議案第21号「茂原市建築基準法関係手数料条例の一部を改正する条例の制定について」御説明申し上げます。

本案は、脱炭素社会の実現に資するための建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律等の一部を改正する法律の制定による、建築基準法の改正に伴って生じた文言の改正をするものでございます。

続きまして、議案第22号「茂原市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について」御説明申し上げます。

本案は、映画の撮影等の収益事業の用に供する場合において、適正な受益者負担を求める他、光熱水費等の必要経費・施設設置許可に係る規定のため、所要の改正をしようとするものでございます。

具体的には、業としての映画等の撮影に係る使用料を1件2時間2200円から1件2時間1万1000円に見直すこと、加算金として光熱水費等の必要経費を徴収できること、公園施設の設置許可に係る公園使用料の徴収根拠条文について規定するものでございます。

続きまして、議案第24号「市道路線の認定について」御説明申し上げます。

本案は、ゆたか土地区画整理区域内の13路線及び他5路線、計18路線の市道路線の認定について、道路法第8条第2項の規定により、議会の議決を求めるものでございます。

続きまして、議案第25号「市道路線の変更について」御説明申し上げます。

本案は、北塚地先の道路改良に伴い、起点及び路線の一部を変更するため、1路線の市道路線の変更について、道路法第10条第3項において準用する第8条第2項の規定により、議会の議決を求めるものでございます。

以上、都市建設部所管に関わります議案8件につきまして御説明申し上げました。よろしく御審議の上、御可決くださいますようお願い申し上げます。

○議長（中山和夫君） 福祉部長 渡邊正統君。

（福祉部長 渡邊正統君登壇）

○福祉部長（渡邊正統君） 福祉部所管に関わります議案第7号及び議案第13号から第18号並びに議案第23号につきまして御説明申し上げます。

初めに、議案第7号「令和5年度茂原市特別会計介護保険事業費予算」について御説明申し上げます。

本案は、令和5年度茂原市特別会計介護保険事業費予算の総額を歳入歳出それぞれ81億9402万4000円にしようとするもので、前年度に比べ1億3785万1000円、1.65%の減となるものでございます。

歳出の主な内容から御説明申し上げます。

1 款総務費は、介護保険制度全般の運営に係る事務的な経費として、1 項総務管理費は1 億9766万8000円、2 項徴収費は596万1000円、3 項介護認定審査会費は2152万2000円、4 項認定調査費は3035万3000円を計上いたしました。

2 款保険給付費、1 項介護サービス等諸費、1 目居宅介護サービス給付費は、訪問介護、通所介護等に係る給付費として30億4775万円を計上いたしました。

3 目地域密着型介護サービス給付費は、認知症対応型共同生活介護や地域密着型介護老人福祉施設等に係る給付費として12億9134万8000円を計上いたしました。

4 目施設介護サービス給付費は、介護老人福祉施設等の入所に係る給付費として22億4189万1000円を計上いたしました。

7 目居宅介護サービス計画給付費は、サービス利用のための介護サービス計画作成に係る給付費として4 億1668万3000円を計上いたしました。

3 款地域支援事業費、1 項介護予防・生活支援サービス事業費、1 目介護予防・生活支援サービス事業費は、要支援者に対する訪問型サービスなどの介護予防・生活支援サービス事業に係る経費として2 億658万6000円を計上いたしました。

2 項包括的支援事業・任意事業費、1 目包括的支援事業費は、地域包括支援センター委託事業などに係る経費として1 億6754万7000円を計上いたしました。

2 目任意事業費は、地域自立生活支援事業、成年後見制度利用支援事業などに係る経費として1148万5000円を計上いたしました。

3 項一般介護予防事業費、1 目一般介護予防事業費は、もばら百歳体操普及啓発事業委託などに係る経費として469万3000円を計上いたしました。

次に、歳入の主な内容につきまして御説明申し上げます。

1 款介護保険料は、65歳以上の第1号被保険者に賦課する保険料として17億6300万円を計上いたしました。

3 款国庫支出金、1 項国庫負担金、1 目介護給付費負担金は13億7763万5000円を計上いたしました。

4 款支払基金交付金は、1 項支払基金交付金、1 目介護給付費交付金、2 目地域支援事業支援交付金を合わせて20億9187万3000円を計上いたしました。

5 款県支出金、1 項県負担金、1 目介護給付費負担金は10億7170万4000円を計上いたしました。

8 款繰入金は、1 項一般会計繰入金として、介護給付費、地域支援事業費に係る負担分、運

営費分、介護保険料軽減費分を合わせて13億420万1000円を計上いたしました。

続きまして、議案第13号「茂原市長寿祝金条例の一部を改正する条例の制定について」御説明申し上げます。

本案は、今後の高齢者の増加、平均寿命の延び等を考慮し、今後も持続可能な制度とするために所要の改正をするものでございます。

具体的には、祝金の年額を、88歳の方については5000円から3000円に、99歳の方については1万円から5000円に、100歳以上の方については、現在一律で2万円のところ、今後は100歳の方については3万円、101歳以上の方については1万円と改正するものでございます。

次に、議案第14号「茂原市児童遊園設置条例の一部を改正する条例の制定について」御説明申し上げます。

本案は、近年の少子化や子どもの遊びの変化等により、児童遊園を利用する児童が減少する中、地元自治会から児童遊園の廃止の要望が出されました渋谷児童遊園及び大登児童遊園を廃止しようとするものでございます。

次に、議案第15号「茂原市子ども・子育て審議会条例の一部を改正する条例の制定について」御説明申し上げます。

本案は、こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の制定により、子ども・子育て支援法が改正されたため、所要の改正を行うものでございます。

改正の概要でございますが、子ども・子育て支援法の第72条から第76条までの条文が削除され、茂原市子ども・子育て審議会を設置するための根拠条文である第77条が繰り上がり、第72条と改正されました。このため、茂原市子ども・子育て審議会条例第1条中の第77条第1項を第72条第1項と改正するものでございます。

次に、議案第16号「茂原市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について」御説明申し上げます。

本案は、家庭的保育事業等の設備及び運営に関する省令の改正に伴い、所要の改正を行うものでございます。

改正の概要でございますが、児童虐待防止を図る観点から、児童の懲戒に関する条文を削除し、またデジタル化の推進に伴い、事業者が作成する書類について、書面に代わり電子データによる対応も可能とする条文を追加し、加えて児童の安全確保のため、安全計画の策定や送迎バスの安全管理の徹底に関する条文を追加するものでございます。

次に、議案第17号「茂原市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準

を定める条例の一部を改正する条例の制定について」御説明申し上げます。

本案は、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに子ども・子育て支援施設等の運営に関する内閣府令の改正に伴い、所要の改正を行うものでございます。

改正の概要でございますが、児童虐待防止を図る観点から、児童の懲戒に関する条文を削除し、またデジタル化の推進に伴い、事業者が作成する書類について、書面に代わり電子データによる対応も可能とする条文を追加するものでございます。

次に、議案第18号「茂原市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について」御説明申し上げます。

本案は、放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、所要の改正をするものでございます。

改正の概要でございますが、安全計画の策定、バス送迎にあたっての安全管理の徹底及び業務継続計画の策定に関する条文を追加し、加えて衛生管理等に関する条文を具体的に明記するものでございます。

次に、議案第23号「茂原市交通遺児及び母子家庭等奨学資金貸付基金条例を廃止する条例の制定について」御説明申し上げます。

本案は、茂原市交通遺児及び母子家庭等奨学資金について、国・県の高校生等への修学支援制度が拡充されたことにより、平成30年度以降、利用者がなく、また、県にも同様の貸付制度があり、今後も利用が見込まれないことから、条例を廃止しようとするものでございます。

以上、福祉部所管の議案8件について御説明申し上げました。よろしく御審議の上、御可決くださいますようお願い申し上げます。

○議長（中山和夫君） 総務部長 鈴木祐一君。

（総務部長 鈴木祐一君登壇）

○総務部長（鈴木祐一君） 総務部所管に関わります議案第11号「茂原市行政財産使用料条例の一部を改正する条例の制定について」御説明申し上げます。

本案は、行政財産を映画撮影等、収益事業の用に供するには使用料が安価であることや、市民室の使用料を分かりやすく表示するため、所要の改正をしようとするものでございます。

具体的には、映画等の撮影に係る行政財産使用料について、1件6時間につき6600円から1件4時間につき2万2000円とする改正、市民室使用料については、時間当たり400円で現行と同額でございますが、新たに別表を設けることで簡明に表示する改正、また、加算金として光熱水費等の必要経費を徴収できることについて規定するものでございます。

以上、総務部所管に関わります議案1件について御説明させていただきました。よろしく御審議の上、御可決くださいますようお願いいたします。

○議長（中山和夫君） 教育部長 中村一之君。

（教育部長 中村一之君登壇）

○教育部長（中村一之君） 教育部所管に関わります議案第12号「茂原市立美術館・郷土資料館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について」御説明申し上げます。

本案は、博物館法の一部改正に伴い、所要の改正をするものでございます。

具体的には、公立博物館の設置に関する規定が削除されたことから、設置規定を地方自治法に規定する公の施設とするものでございます。また、美術館・郷土資料館協議会の設置について、改正法の施行による条ずれを修正するものでございます。

以上、教育部所管に関わります議案1件について御説明をさせていただきました。よろしく御審議の上、御可決くださいますようお願い申し上げます。

○議長（中山和夫君） 市民部長 田中正人君。

（市民部長 田中正人君登壇）

○市民部長（田中正人君） 先ほど、議案第19号「茂原市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について」の説明の中で、出産育児一時金を60万円に引き上げると申し上げましたが、これを50万円に引き上げるものということで訂正させていただきます。よろしくお願いたします。

○議長（中山和夫君） 以上で提案理由の説明を終わります。

————— ☆ ————— ☆ —————

休 会 の 件

○議長（中山和夫君） 次に、議事日程第4「休会の件」を議題とします。

お諮りします。明2月23日から28日までは、議案等調査のため休会としたいと思いますが、御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議ないものと認めます。したがいまして、そのように決定しました。

次の本会議は3月1日午前10時から開き、一般質問を行います。

本日は以上で散会します。御苦労さまでした。

午後0時12分 散会

————— ☆ ————— ☆ —————

○本日の会議要綱

1. 会議録署名議員の指名
2. 会期の決定
3. 議案第1号から第25号までの上程説明
4. 休会の件

○出席議員

議長 中山和夫君

副議長 田畑毅君

1番	御園敏之君	2番	工藤孝弘君
3番	河野英美君	4番	横堀喜一郎君
5番	河野健市君	6番	高山佳久君
7番	西ヶ谷正士君	8番	石毛隆夫君
9番	岡沢与志隆君	10番	向後研二君
11番	杉浦康一君	12番	小久保ともこ君
14番	山田広宣君	15番	金坂道人君
17番	細谷菜穂子君	18番	鈴木敏文君
19番	平ゆき子君	20番	ますだよしお君
22番	常泉健一君		

☆

☆

○欠席議員

21番 三橋弘明君

☆

☆

○出席説明員

市長	田中豊彦君	副市長	豊田正斗君
教育長	内田達也君	理事	山田隆二君
総務部長	鈴木祐一君	企画財政部長	齋藤洋士君
市民部長	田中正人君	福祉部長	渡邊正統君
経済環境部長	飯尾克彦君	都市建設部長	渡辺修一君
教育部長	中村一之君	総務部次長 (総務課長事務取扱)	菅谷直博君
企画財政部次長 (財政課長事務取扱)	中田喜一郎君	市民部次長 (生活課長事務取扱)	宮本弘美君
福祉部次長 (社会福祉課長事務取扱)	平井仁君	経済環境部次長 (農政課長事務取扱)	小高一宏君
都市建設部次長 (土木建設課長事務取扱)	白井高君	都市建設部次長 (建築課長事務取扱)	高橋啓一君
教育部次長 (教育総務課長事務取扱)	佐久間尉介君	職員課長	田中秀一君
企画政策課長	佐久間栄一君		

————— ☆ ————— ☆ —————

○出席事務局職員

事務局長	関屋典
局長補佐	東間一博
議事係長	金坂賢